

脱炭素(合成燃料、水素、アンモニア)時代の燃料の分析・評価、
試作燃料の調製や燃焼システム構築から燃焼・排気ガス評価まで
総合的に対応します。

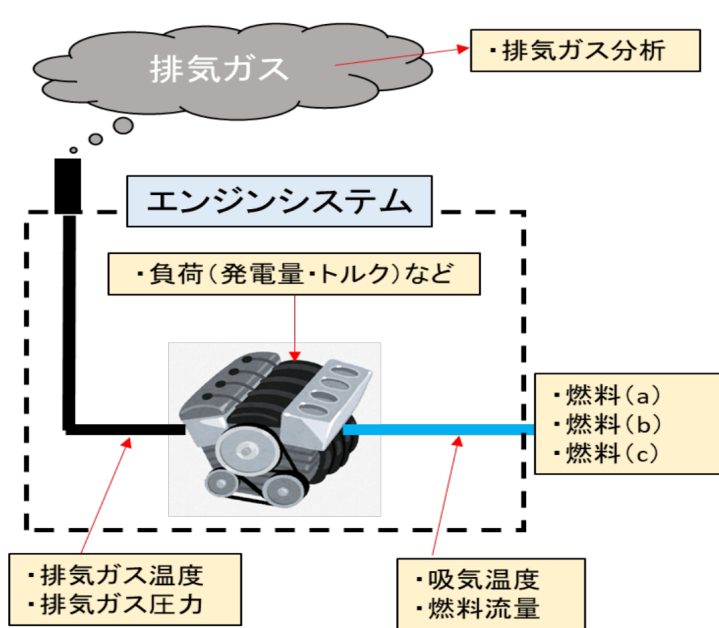
メタンを中心に様々な燃料の燃焼研究を行っています。

産業用エンジンも脱炭素・カーボンニュートラル対応が待ったなし。

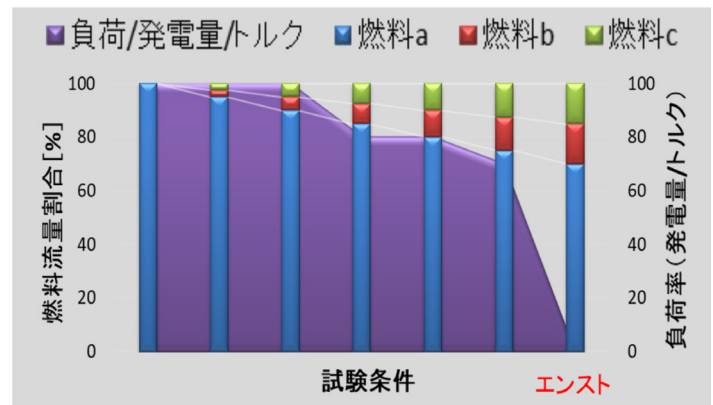
- 合成燃料(FT合成反応、メタネーション)、バイオマス燃料、水素、アンモニアなど、さまざまな燃料が想定されます。
- 合成燃料の製造はコスト高のため、組成分析から類似の燃料を調製いたします。
- 試作燃料の燃焼(実機燃焼)による評価を、汎用エンジンを利用して評価します。

燃料に応じて試験装置や試験条件を最適化します。

カスタマイズした試験結果から燃焼特性を明確化し、課題を考察します。



評価システムの概要



- 最適な燃料割合や稼働条件の提案
- 既存エンジンへの適用性や課題
- 長時間運転による耐久性の課題

アウトプットイメージ(エンジン性能の燃料依存性)

ご提案

- 試作燃料でカスタマイズした実機を製作し、評価いたします。
- 排気ガス分析、物性評価、腐食専門の技術者による総合評価で対応します。
- 入手困難な燃料でも組成分析を利用して、同様な燃料を調製します。